

小山田柁平選手が U17 で銅メダル獲得 キプロスで開催、テクノ 293 級世界選手権大会

キプロス・リマソールで11月5日まで開催されていた「テクノ 293 級世界選手権大会」（国際ウィンドサーフィン協会公認・キプロスセーリング連盟主催）で、日本から参加した小山田柁平（おやまだしゅうへい・セブンシーズ所属）選手が17歳以下のU17男子クラスで総合3位となり銅メダルを獲得しました。



47艇が出場したU17男子クラスで表彰台上った小山田選手（JPN116） Photo by Event Official

今大会はU13、U15男子・女子、U17男子・女子、テクノプラス(オープン)男子・女子の7クラスに分かれ、総勢226人の選手が出場しました。コースレースが主体のテクノ293級は、ユース選手にとって五輪種目への移行艇種でもあります。日本セーリング連盟はU17男子に2人、U15女子に1人の計3人を派遣。またオープン参加のテクノプラスには大学ウィンドサーフィン部に所属する11人の日本人選手が参加しました。

大会を通じて風が弱く、各クラスともに激しいパンピング合戦となりましたが、小山田選手は参加艇数が47艇と最も多いU17男子クラスで上位フィニッシュと成績をまとめ、銅メダルを獲得しました。

【選手コメント】

「銅メダルを獲ることができて嬉しい気持ちと、レースで1位を獲ることができなかった悔しい気持ちの両方があります。来年の世界選手権ではレースでトップフィニッシュし、表彰台でも1位を狙いたいと思います」（小山田選手）

【選手プロフィール】



小山田 柁平

おやまだ しゅうへい

2007年神奈川県生まれ

セブンシーズ所属

両親の影響で小学1年生からウィンドサーフィンを始める

【テクノ 293 級世界選手権大会 成績】

U17 男子（参加 47 艇）

1 位：Bruno Bárbara（スペイン）	8 ポイント
2 位：Arturo Arauz García（スペイン）	10 ポイント
3 位：小山田 柁平（日本）	21 ポイント
<hr/>	
18 位：大島 拓己（日本）	95 ポイント

U15 女子（参加 29 艇）

1 位：Naama Palatnik（イスラエル）	22 ポイント
2 位：Medea Marisa Falcioni（イタリア）	23 ポイント
3 位：Yael Merav Hadash（イスラエル）	31 ポイント
<hr/>	
9 位：大島 朱莉（日本）	61 ポイント

※すべての成績表は大会公式サイトへ➡<https://worlds2022.techno293.org/>

※写真・動画のダウンロードはこちら➡[JSAF 広報委員会 Dropbox](#)

または https://www.dropbox.com/sh/vtdw3palajwwu9z/AAC4yru9_ZggtnnvByBopVsAa?dl=0

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

日本セーリング連盟広報委員会 Email: kohou@jsaf.or.jp
<https://www.jsaf.or.jp/> <http://jsaf-osc.jp/>